

2020年10月12日  
タイププロジェクト株式会社

## タイププロジェクト、TBS ホールディングスに コーポレートフォントとブランディングフォントを同時に提供

タイププロジェクト株式会社（東京都練馬区 代表取締役社長 鈴木 功、以下タイププロジェクト）は、株式会社 TBS ホールディングス（東京都港区赤坂5丁目3番6号 以下、TBS）がタイププロジェクトの AXIS フィットフォントおよび TP 明朝フィットフォントを TBS のコーポレートフォントとして導入したことを発表しました。合わせて、ブランディングフォントとして欧文を新規に開発した、AXIS Font のカスタマイズ版を採用しました。

### ■ コーポレートフォント

TBS では、ブランディング強化の施策として、名刺や社内外の資料、番組テロップ、Web サイト、デジタルサイネージなどに統一感を持たせるため、新しくコーポレートフォントを導入しました。読みやすく洗練されたデザインという視点で AXIS フィットフォントと、TP 明朝フィットフォントから、コーポレートフォントとして最適な数値のフォントが選ばれ、「TBS ゴシック TP」「TBS 明朝 TP」として提供しています。

「TBS ゴシック TP」と「TBS 明朝 TP」は、約 3,700 人のグループ社員のパソコンにプリインストールされているほか、名刺、局内の看板、営業資料、投資家向け冊子などですでに使用が開始され、フォント選定のコスト削減に役立っています。

同社総合プロモーションセンター兼デザインセンターの松原貴明氏は、「会社としてコーポレートフォントの導入は初めてなのですが、グループ会社を含めた全社員のパソコンにプリインストールされているのは、会社としては非常に大きな変化です。『TBS と名のつくオフィシャルなフォントがあることで、外向きの見え方が統一されていく』など、コーポレートフォントを導入することの意義や、使うことの意味が理解され始めていると感じています」と述べています。

TBS ゴシックTP/TBS 明朝TP

Medium **新しいコーポレートフォント。TBS ゴシック TP**

Bold **新しいコーポレートフォント。TBS ゴシック TP**

Medium **新しいコーポレートフォント。TBS 明朝 TP**

Bold **新しいコーポレートフォント。TBS 明朝 TP**

# Type Project

## ■ ブランディングフォント

TBS グループは、地上波・BS 放送、ラジオ放送などグループ会社やサービスごとに異なるデザインのロゴを使用していましたが、それを1つの TBS ブランドとして見せるため、オリジナルフォント「TBS Sans TP」を導入しました。タイププロジェクトは、「TBS Sans TP」の欧文部を新たにデザインし、AXIS フィットフォントの和文部と組み合わせて提供しました。

「TBS Sans TP」は、TBS の新ブランドプロミス「最高の“時”で、明日の世界を作る」のコピービジュアルを始め、番宣 CM やグループ会社や各サービスのロゴなど、あらゆる場面で使用されています。

「原型となるオリジナルデザインを元に、新たに欧文を開発していただきました。フォントを検討する必要がなくなったことで、とても効率的に進めることができ、誰が担当してもデザインにブレがないので、TBS Sans TP を使える安心感は大きいですね」と、デザインセンターの團野慎太郎氏は述べています。

### TBS Sans TP

Extra Light	ブランドの統一感をつくるフォント。TBS Sans TP
Light	ブランドの統一感をつくるフォント。TBS Sans TP
Regular	ブランドの統一感をつくるフォント。TBS Sans TP
Medium	ブランドの統一感をつくるフォント。TBS Sans TP
Demi Bold	ブランドの統一感をつくるフォント。TBS Sans TP
Bold	ブランドの統一感をつくるフォント。TBS Sans TP

タイププロジェクトでは、企業のメッセージを伝えるための手段としてフォントによるブランディングを提案しています。フィットフォント技術を用いて、既存フォントのウエイトやコントラストを調整したり、他社欧文と組み替えるほか、オリジナルの欧文や仮名を開発するなど、世界有数のグローバル企業にコーポレートフォントを提供しています。

タイププロジェクトの鈴木功は、「広く使いやすいコーポレートフォントと、ブランディングのためのカスタマイズフォントをそれぞれ導入いただくのは、企業ブランディングとして理想の形だと思います。今回、TBS にその両方を提供する機会を得たことをとても嬉しく思っています」と述べています。

### 株式会社 TBS テレビ デザインセンターについて

デザインセンターではロゴを始めとした番組デザイン、宣伝プロモーション、イベント、動画制作、社内資料そして印刷物など、多岐に渡るデザインを担当しています。TBS では、2020 年、リブランディングに際し、ブランドプロミスを始め、ロゴやカラー、フォントを一新しました。デザインセンターはリブランディングに関する多くのデザインを担当しました。

<https://www.tbsholdings.co.jp/design/>

# Type Project

## タイププロジェクト株式会社について

「文字の可能性を広げたい」それがタイププロジェクトの原動力です。2001年の創業以来、AXIS FontやTP明朝、TPスカイなど、次世代標準を目指したベーシックなフォントを提供しています。また、企業のブランディングを促進するコーポレートフォント、都市のアイデンティティを表現する都市フォントなど、多彩な成果をあげています。「文字を通じて人々の生活をより快適に、より豊かなものにする」という企業理念のもと、新しい社会に必要な書体を開発する21世紀の文字カンパニーとして活動しています。

Web : [typeproject.com](http://typeproject.com)

Facebook : [facebook.com/typeproject](https://facebook.com/typeproject)

Twitter : [twitter.com/typeproject](https://twitter.com/typeproject)

Instagram : [instagram.com/typeproject\\_official](https://instagram.com/typeproject_official)

リリース・製品に関するお問合せ先 :

タイププロジェクト株式会社

[admin@typeproject.com](mailto:admin@typeproject.com)

タイププロジェクトおよびType Projectロゴ、TP明朝、TPスカイ、濱明朝、金シャチフォント、都市フォントはタイププロジェクト株式会社の日本およびその他の国々における登録商標または商標です。その他の商標はそれぞれ各社の登録商標または商標です。